

LEDZARD グリルイルミネーション 取付け・取扱い説明書

LEXUS LBX

この度は、お買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
本書はリ・ザードグリルイルミネーションの取扱い、及び取付け作業について記載してあります。
取付け前には本書を必ずお読みいただき、正しい取付けを行って下さい。
本説明書に記載されている分解方法、イラスト(画像)、及び作業方法はあくまでも一例です。
車両ごとに脱着方法、取付け方法が異なりますのでお取付けの際はお車の整備要領書等をご確認の上
車両に適した手順で作業を行って下さい。

安全に関する表示

この説明書の中で使用されている記号は、次のようになっています。

警告、**注意**、**注記**、**アドバイス** のところは、とくにしっかりお読み下さい。

警告	取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、死亡または重大な傷害につながるおそれがある内容です。
注意	取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、傷害につながるおそれがある内容です。
注記	取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、物的損害につながるおそれがある内容です。
アドバイス	この用品のために守っていただきたいこと、または知っておくと便利な内容です。

適用車種および適用年式

LEXUS LBX 車両専用品

《車種名》 レクサス LBX

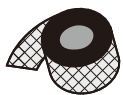
《年式》 2023/11 ~

《型式》 MAYH10/MAYH15 型

推奨準備工具



●樹脂ヘラ



●養生テープ



●ビニールテープ



●パーツクリーナー



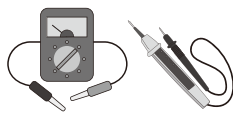
●ウエス



●ドリル



●ペンチ



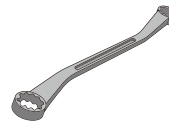
●検電器



●ニッパー



●ソケットレンチ(10mm)



●メガネレンチ

取付け準備作業

1. 取付け作業は、安全な場所に車を駐車させ、パーキングブレーキを確実に操作して下さい。
2. 取付け作業は、必ずエンジンを停止して行って下さい。
3. 取付け作業の前に、必ずバッテリーの(-)側コードを外して下さい。また(-)側コードは(+)側コードと接触しないようにして下さい。
4. 構成部品及び部品数量が取付け説明書通りになっているか、また不良部品の混在等はないかを確認して下さい。
5. オーディオ等の設定をメモしておく、後の調整がスムーズに行えます。

取扱い方法

1. 車両のイグニッションスイッチに連動して点灯/消灯します。

詳しい
取付け方法は
こちらから



取付け動画は
こちらから



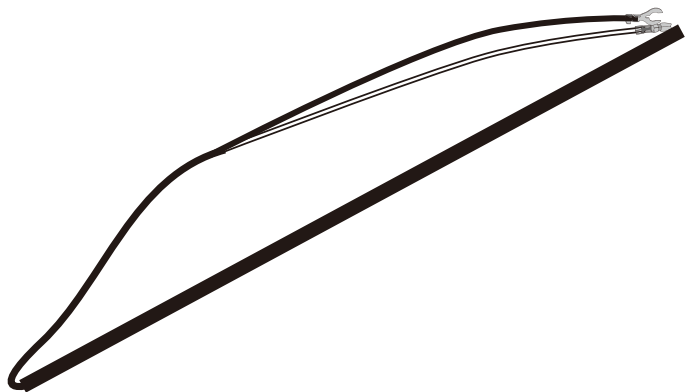
本製品は
ドレスアップを目的に
製作された
LED製品です

完成図全体像

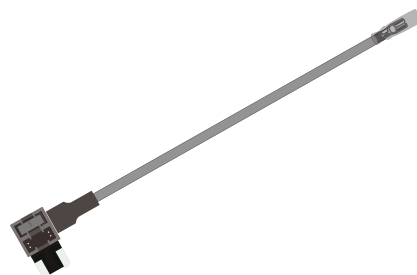


構成部品

※部品が全てあるか確認して下さい。



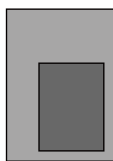
製品本体 ×1



分岐ヒューズ ×1



結束バンド ×4



ブチルシール ×1



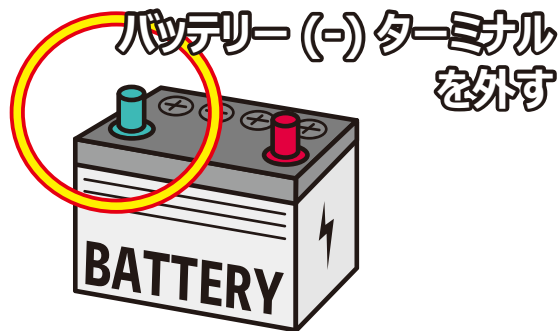
保証書 ×1

取付け手順

①バッテリー (-) ターミナルを外す

車両整備書を参考にして正しい手順で
バッテリー (-) ターミナルを外します。

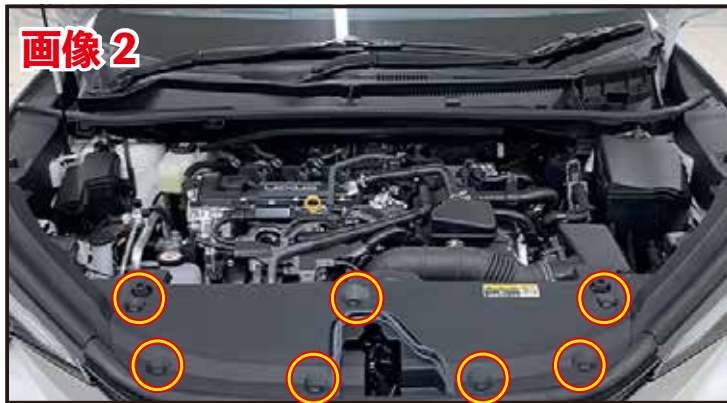
画像 1



②エンジンルーム内パネル及びモールを外す

画像2 ○印にあるクリップを外し、
パネルを外します。

画像 2



画像2-2を参考に
助手席側グリルモールを軽く持ち上げて外します。

画像 2-2



③貼付け個所の脱脂

画像3を参考に本製品貼付け箇所の清掃・脱脂を行います。

注 記

脱脂が不十分な場合、本製品が剥がれる恐れが
ありますので、必ず十分に清掃・脱脂を行って下さい。

画像 3



④製品本体の貼付け

画像4を参考に、製品本体裏面についている両面テープの剥離フィルムを、両面テープの中央でカットします。カットした剥離フィルムは画像4のように左右に少し剥がしておいて下さい。

画像4-2を参考に発光面を前にして、製品本体を貼付け個所に仮置きします。

画像4-3を参考に、左右のバランスを見ながらセンターを決めて下さい。

配線が付いている助手席側より
しっかり圧着しながら貼付けて下さい。

画像4-4 ○印部分を参考に、
助手席側のヘッドライトとグリルの隙間に
配線を通し、前ページ画像2-2で外した
モールの際間を通すように
フィルムハーネスをグリル内に引き込んで下さい。

画像4-5を参考に、
運転席側も **しっかり圧着しながら**
貼付けて下さい。

画像 4



画像 4-2



画像 4-3



画像 4-4



画像 4-5



⑤フィルムハーネスの配策

画像5を参考に、
フィルムハーネス裏面の剥離フィルムを剥がし、
グリルに浮きがないように貼付けて下さい。

必要に応じて配線をコルゲート等で保護し、
エンジンルーム内に引き込んで下さい。

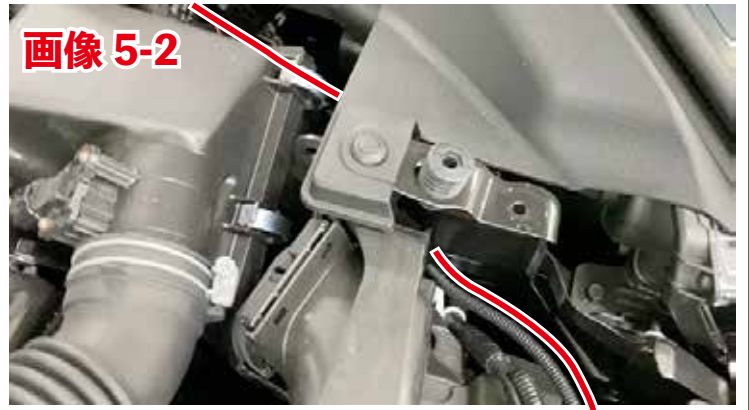
画像5-3 ○印部分を参考に、
必要な個所に配線を結束バンドを使用して
純正ハーネスに固定して下さい。

画像5-4 ○印部分を参考に、ヘッドライトの後ろにある
アースポイントの上部キャップを外して10mmナットを緩め
製品本体配線のクワガタ端子を挟みこんで、
ナットを締め直して下さい。

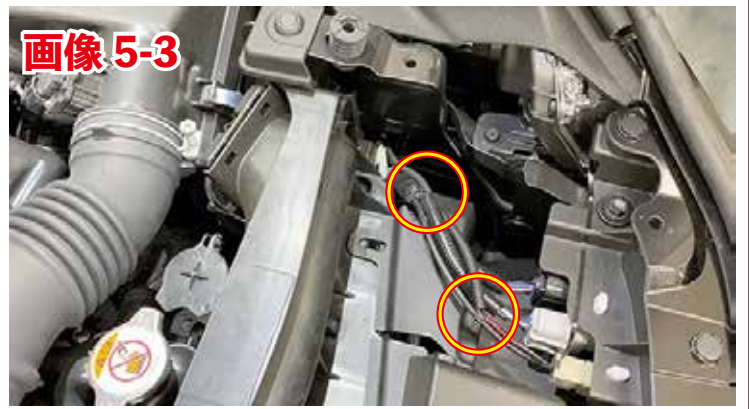
画像 5



画像 5-2



画像 5-3



画像 5-4



⑥電源の取得


指で指している「WASHER 15Aヒューズ」から電源を取ります。
純正15Aヒューズを外して下さい。

注記

ヒューズの位置はヒューズボックスカバーの裏面を必ず確認して下さい。

画像6-2を参考に、外したヒューズを
付属の分岐ヒューズ下側に付けて下さい。

画像6-3を参考に、
WASHERに分岐ヒューズを差し込んで下さい。

画像6-4  印部分を参考に、
ヒューズボックスの画像位置で5φの穴をあけて下さい。

画像6-5を参考に、
穴からプラス側配線を通して下さい。
配線を通した後に、付属のプチルシールを使い、
穴をふさいで下さい。
ギボシを接続して下さい。

画像 6



画像 6-2



画像 6-3



画像 6-4



画像 6-5



⑥電源線の確認及び接続

本製品の仮点灯を確認して下さい。
点灯に問題がなければ、ヒューズボックスのカバー、
グリルモール、パネルを復元して下さい。

取外した部品を車両整備書に従って
すべて正常な状態に復元します。
車両すべての動作・機能が正常に
動作することを確認して下さい。



お取付前に

右図を参照し、テスター等で
12ボルト以上の電圧が
供給されている配線を確認してから、
結線作業を行って下さい。



⚠ 配線の処理に関して注意

配線は車輛にあわせて適度な長さに切って取付けを行って下さい。
余った配線を束ねたり(結束バンド等)、発熱する場所に固定すると、配線の断線や溶解など様々な不具合の原因になります。